

平成29年度 事業報告書

平成30年12月18日

埼玉県さいたま市中央区大戸一丁目14番10号大戸パークハイツ105号室
特定非営利活動法人ふるすあるは
代表者氏名 北野 陽子
電話番号 048-717-5639

1 事業の成果

定款上の事業名

(1) 情報サイトの運営事業

「子ども情報ステーション—精神障がいをかかえた親とその子どもの応援サイト—」を運営し、1年間に693,296人（第3期：364,548人）のユーザーからサイトを訪問いただき、延約137万のページ閲覧があった。読者アンケートを実施、79件の回答をいただき、サイトの改良につなげた。

(2) 心理教育絵本、テキスト等による普及啓発事業

啓発チラシ「親が精神疾患になったときの子どもと親のケアガイド」を、約12,000枚発行し、イベントでの設置や、キッズパワーサポーターの協力による配布を行った。キッズパワーサポーター登録者数が、1,000名をこえた。17回の学会・イベントへのブース出展、セミナー講師などを通して、心理教育絵本（家族のこころの病気を子どもに伝える絵本・子どもの気持ちを伝える絵本：約550冊、「ボクは話せない」：約230冊）を新たに普及した。「絵本で届ける保健室あんしんプロジェクト」を通して、約350冊の絵本を小中学校の保健室へ寄贈した。「生きる冒険地図」を増刷し普及した。精神保健の啓発のためのウェブサイト、リーフレット等の制作・デザイン協力を行った。

(3) セミナー等による課題の認知拡大、社会への普及啓発事業

子どもの気持ちを表現した絵の展示と活動掲示では、延419名が来場し、法人のメッセージを届けることができた。計24回セミナー講師を担当し、精神障がいの親と子どもの支援ならびに、精神保健に関する普及啓発活動を行った。研究者との協働による教育関係者向け啓発プロジェクトをすすめた。

(4) 目的を同じくする他団体等との情報交換や他団体と連携した協働事業

精神障がいを抱える親と子どもの支援に取り組む全国の関連団体の学習連絡会に参加した。これらの団体に関する情報を随時アップデートし運営する情報サイト内で提示し、連携して精神障がいの親と子どもの支援に取り組んだ。研究者との協働による情報発信を行なった。

2 事業の実施に関する事項（平成29年10月1日 ～ 平成30年9月30日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額 (千円)
情報サイトの運営事業	情報サイトの運営	通年	事務所 さいたま市内	10名	精神障がい の親とその 子ども、支援 者	約69万人	1,580千 円
心理教育絵 本、テキスト 等による普及 啓発事業	チラシ配布による啓発	通年	事務所	3名	同上	約1.2万人	6,092千 円
	学会・イベント 出展での絵本販 売	通年	東京、千葉、 長崎、埼玉 等	5名	同上	約6500人	
	学校保健室献本	5月など	事務所→小 中学校保健 室	7名	養護教諭、教 員、生徒、保 護者	350名（養 護教諭）	
	精神保健啓発ツ ール制作	通年	事務所	5名	子ども、精神 障がいの当事 者、家族、支 援者など	約1万人	
	普及啓発イベン ト開催	10月	さいたま市	8名	イベント鑑 賞者	約500人	
セミナー等による課題の認知拡大、社会への普及啓発事業	セミナー講師	通年	東京、神奈 川、宮崎、 兵庫、埼玉 ほか	2名	セミナー参 加者	約2,300 人	1,649千 円
他団体と連携した協働事業	連絡会参加 情報発信	5月 通年	事務所ほか	2名	精神障がい の親とその 子ども、支援 者	約80名	-